

## 令和2年度第1回高知大学医学部後援会理事会

1. **開催日時** 令和2年10月31日(土) 11:05~12:20

2. **開催場所** 高知大学医学部 特別会議室

3. **出席者**

【後援会役員】 吉本副会長、森田監事、川添監事、竹森理事、岡林理事、秋森理事

【本学委員】 菅沼医学部長、執印附属病院長、山脇看護学科長、

【本学陪席者】 松田学生課長、立花特任専門員、渡邊学生支援係長、岡崎係員、  
浜田係員

**欠席者**

【後援会役員】 山下会長、北岡副会長、大津理事、中居理事、三本理事、岡本理事、  
曾我本理事、濱田理事、深田理事、塩田理事、

【本学委員】 花崎副医学部長、高田医学科長、沖医学部・病院事務部長

4. **開会**

吉本副会長と菅沼医学部長の開会の挨拶、資料確認後、吉本副会長により議事を進行した。

5. **議事**

議事に先立ち、吉本副会長から、資料1に基づき、令和2年度高知大学医学部後援会役員について確認があった。

(1) **議題1 令和2年度医学部後援会費の収支状況(中間報告)について**

浜田係員から、資料2に基づき説明があり、承認された。今年度は、コロナ感染症の流行により、多くの行事が中止となったこと、及び執行済みの項目について説明があった。さらに、学業成績優秀者の後援会表彰については、10月から対面授業が一部開始されたことにより、11月に実施する予定で、該当学生に現在日程の調査を行っている旨の説明があった。

また、執印病院長から、擬試験について確認があり、今まで行われた試験は大学負担分のものであり、後援会費からの支出は無い旨の報告があった。

また、会費納入についてコロナ感染症との関連の有無について質問があり、関連は不明であるが、10月からの対面授業の開始までに、一部未納者に連絡ができず催促が遅れた旨の説明があった。

(2) **議題2 後援会積立金及び定期預金について**

浜田係員から、資料3に基づき説明があり、異議なく承認された。

(3) **議題3 コロナウイルス感染症対応のための支援について**

松田学生課長から、資料4に基づき、コロナウイルス感染症対策のための支援要請の説明が

あった。説明後に出席者全員から意見を聞いたところ、以下のとおりであった。

- ・大学が支出すべきではないか。
- ・検査の実施及び試薬の保管場所、その他の細かな経費が必要でないか。
- ・学生支援なので後援会での支出は問題がない。
- ・支出する場合、予算上の項目は予備費となるのか。
- ・大学が支出すべきと思うが、予算がないなら仕方がないのでは。
- ・試薬の管理を適正にし、期限切れ廃棄が発生しないようにする必要がある。
- ・モニターの金額が高額だが、相見積はとっているのか

採決の結果、①試薬と②IMIS（医学部病院ネットワーク）パソコンは承認とし、③モニター設置は、高額のため相見積をとり、値引き交渉を行うことを条件に承認された。

#### **（４）議題４ 救難対策積立金の名称変更等について**

令和元年度第２回理事会で吉本副会長から提案のあった、救難対策積立金名称変更及び支援の対象拡大について、浜田係員から資料５に基づき説明があった。川添監事から実際の支援の流れについて、また秋森理事から過去の使用の有無について質問があった。

岡林理事から、「１支援の対象となる災害等 の（２）災害以外の場合の使用」の項目があることで、使用に歯止めがかからなくなるのではないかとの指摘があり、採決の結果この項目を削除することを条件に承認された。

#### **（７）議題５ その他**

##### **１）第２回理事会及び令和２年度総会の日程**

吉本副会長から資料６に基づき、第２回後援会理事会を令和３年３月２８日（日）に予定していること、また、現在は未定であるが、令和３年４月３日（土）の入学式が実施された場合、終了後に令和３年度後援会総会を三翠園で行う予定であり、各理事への出席の依頼があった。

##### **２）その他**

なし